

キャラクター名  プレイヤー名

メインクラス	ナイト	Lv.1:	ウォーリア	レベル	12
サポートクラス	バトル	Lv.1:	グラディエーター	性別	女
称号クラス				年齢	22
種族	アーシアン			境遇	不明
出自(効果)	無力(転移後)			目標	新目標

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	27	23	9	9	8	16	9
ボーナス	9	7	3	3	2	5	3
クラス修正	2	2	2	0	0	2	0
他修正							
能力値	11	9	5	3	2	7	3

HP	151
MP	83
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	ブレイズエッジ	至近	-1	13	0	0	0	-1	0
左手	アイアンスクトゥム		0	0	0	32	0	-3	-5
頭部									
胴部									
補助	ムガ=モリの手袋		0	0	0	3	0	0	0
装身具	豪傑の証		1			5			
能力値			9	0	5	0	7	7	16
スキル				9	4	32	53	12	12
その他					2			-1	
総計(右)			9	22					
総計(左)			10	9	11	72	60	14	23
総計(両)									m
ダイス数			3 d	2 d	3 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	2			2	+ 2 d
トラップ解除	9			9	+ 2 d
危険感知	2			2	+ 2 d
エネミー識別	3			3	+ 2 d
アイテム鑑定	3			3	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
【種別：道具】	理力符：光
冒険者セット	理力符：闇
Aスマートフォン	飛翔符
戦士の環	
	【種別：乗物】
【種別：収納】	軍竜
ポーションホルダー	
ランチボックス	【種別：ポーション】
ベルトポーチ	栄養ドリンク
	ハイHPドリンク
【種別：呪符】	万能薬

現在重量：	30	所持金：	605	預金・借金：	
最大重量：	56				

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
アーシアン：事故	★	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果：	【物理防御力】と【魔法防御力】に+2、また作成時のみ現代アイテムの価格が1%にする							
カバーリング	1	2	DR直前	至近	単体	自動		
効果：	カバーリングを行う							
カバームーブ	3	4	カバーリング		自身	自動		
効果：	カバーリングの射程を20mに変更							
	1							
効果：								
プロボック	1	4	セットアップ	10	単体	筋力		
効果：	対象の精神と対決を行い、勝利した場合対象に逆上付与。この対決の判定達成値+[SL*2]							
ボディドライブ	1	3	セットアップ		自身	自動		
効果：	騎乗状態でなくとも使用条件騎乗のスキルの効果を受け、使用できる。シーン終了まで持続							
	1							
効果：								
コールドドラゴン	1	4	フリ-		自身	自動		
効果：	コンパニオンで取得した乗物に騎乗する。							
	1							
効果：								
セイバースキル	1	2	判定直前		自身	自動	Sy/3	
効果：	白兵攻撃の命中判定+1 d							
インバルネラブル	1		DR直後		自身	自動	Sy/1	
効果：	自身の受けるダメージを0に変更する。							
	1							
効果：								
ボルテクスアタック	1		効果		自身	自動	Sy/1	
効果：	対象単体に変更。ダメージ+[CL*10]							
ラッシュ	1	6	効果		自身	自動	騎乗	
効果：	白兵攻撃と同時に使用。ダメージ+[移動力]							
ホースパトラー	1	10	効果	至近	単体	効果	騎乗、MP1	
効果：	自身のMA終了後に使用。さらにMAとして特殊攻撃を行う。その命中判定は器用判定となり、その判定+1 d。ダメージは[(SL)d+CL*3](貫通)							

カバーリング、カバームーブ\*2、サバイブ\*2

気が付いたらそこにいた系アーシアン。苗字は名乗らない主義。暇さえあれば寝てるくらい居眠りさん。性格は一言で言うところ、連れてくる竜はエリンに来た時助けてもらった相棒。ジャスパールと呼んでるが本当の名前は別らしい。好きなもの：鉱石・カレー 嫌いなもの：「死んでも守る」と言う人と自殺する人は嫌いです

最初は元の世界に戻ろうとしていたが、手掛かりすらもつかめなくて諦め気味。その代わり、元の世界に置いて来た大事な人を逆にこっちに呼び寄せることを目標にし始めた。当初は全く冒険者としての力がなく、必要とも思っていなかったが、それ故に犠牲を生んでしまった時から人を護るための力を付けた。



